

NON-GM  
でも...  
そもそも  
遺伝子組み  
換え作物  
なんて、  
何が問題  
なんだろう  
って...  
どうやって  
できるん  
だろう?

安心だね  
まち三鷹  
笹原 真樹さん



いる?の  
そうだったのか!!  
生活クラブ

遺伝子組み換え  
ゲノム編集食品にNO!

まんが・おぐらみどり

### GMを作る理由

食品の機能向上 生産効率向上  
食糧危機対策

健康への問題 ● 除草剤耐性作物の栽培で危険な農薬の使用が増加  
環境への問題 ● GM作物の自然界への拡散  
社会的問題 ● 種子の企業独占。表示制度が不十分で選択できない。

現実の問題は多い!!

### GM技術の1例 アグロバクテリウム法

①別の遺伝子を組み込む  
目的の遺伝子を組み込む(除草剤耐性や殺虫性など)  
アグロバクテリウム(土壌菌)の細胞  
細胞に戻す

②アグロバクテリウムを植物に感染させる  
培養  
植物細胞の中にプラスミドが入る

③遺伝子組み換え植物の完成!

人間が制御できるのか? 作る必要あるのか?

本来、他の生物の遺伝子は不要なもの

### 生活クラブは遺伝子組み換えもゲノム編集もNO!

OK! NON-GM作物を作り続けるよ!!  
約束  
NON-GM作物を買います!!

組合員が毎年アメリカに行き、約束しています。

みんな一緒に考えよう!!

命は大きい返さないでね!

### 遺伝子組み換え

異種の遺伝子を組み込むことで、自然界では発生しない現象が実現できる。

同種だと思ってるのに...

### ゲノム編集

Gene(遺伝子) + Ome(全体)  
遺伝子を切り貼りして遺伝子配列を変え、短期間で品種改良できる。

制限酵素

想定外の遺伝子への影響  
遺伝子の変化、損傷、アレルゲンや有害物質等の発生など

倫理的問題  
生物兵器への転用

あたこ心配なよん

生活クラブでは、畜肉類の飼料についてもNON-GMトウモロコシを指定し調達しています。しかし、世界的大産地のアメリカでは、作付面積の9割以上がGMトウモロコシという現状です。NON-GMトウモロコシを安定して入手するために、組合員の代表が、輸入元のアメリカを毎年訪問しています。特に2019年は、2023年に降の飼料用 Non-GMトウモロコシの「長期種子供給協定」締結に立ち会い、「Non-GMトウモロコシを作り続けてほしい」という思いを種子会社に伝え、種子供給の継続が約束されました。

組合員訪米の様子(生活クラブ連合会 WEB サイト)▶

